

大学コンソーシアム石川主催 文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」『学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築』

第2回「手話とノートテイク」講座－聴覚障害学生支援の先進事例に学ぶ－

時：2014年2月14日（金） 午後1時半～午後4時半 （受付 午後1時～）

所：金沢星稜大学 （石川県金沢市御所町丑10-1） A11教室

### プログラム

開会挨拶 青野 透（金沢大学 大学コンソーシアム石川教職員研修専門部会長）

講演 同志社大学における聴覚障害学生支援－東北地区高等教育機関に対する遠隔ノートテイク支援のコーディネート実践を含めて－

講師：土橋 恵美子（同志社大学 学生支援センター障がい学生支援担当）

報告 ノートテイクのスキルアップのために

報告者：村田 レナ 同志社大学 理工学部機能分子・生命化学科 4年  
（学生支援センター障がい学生支援室 サポートスタッフ）

報告 東北地区高等教育機関に対する遠隔ノートテイク支援の実践経験から

報告者：山内 孝治 同志社大学 理工学部数理システム学科 4年  
（学生支援センター障がい学生支援室 サポートスタッフ）

報告 1年間のノートテイクと手話によるコミュニケーションを振り返って

報告者：石村 浩輔 金沢星稜大学 人間科学部こども学科 2年  
（手話サークルメンバー）

報告 聴覚障害学生として支援に期待すること

報告者：沖田 耐芽 金沢星稜大学 人間科学部スポーツ学科 1年

### ディスカッション

閉会挨拶 井上 明浩（金沢星稜大学 人間科学部准教授）

### 趣旨

大学間連携共同教育推進事業「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築」では、大学間連携による障がい学生支援に向けたシステム構築を目指しています。

今回の講座には、障がい学生支援に優れた実績を持ち、また、他の高等教育機関の聴覚障がい学生支援にも積極的に取り組んでこられた同志社大学から、障がい学生支援担当の専門職員と支援学生の方々をお招きしました。

同志社大学では、全国に先駆けて、2000年5月に「障がい学生支援制度」を設け、聴覚障がい学生に対するノートテイクによる授業情報保障等を長く行っており、いわゆるピア・

サポートの優れた実践でも知られています。また、東日本大震災のおりには、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワークの呼びかけに応じ、宮城県内の高等教育機関の聴覚障がい学生に対する「モバイル型遠隔情報保障システム」による支援担当校の一つになりました。

このように学内の障がい学生支援の経験を他大学の障がい学生支援に結びつけた先進事例を、同志社大学の方々からのご講演・ご報告により学びます。あわせて、障害学生支援委員会を昨年4月に新設し、障がい学生支援に取り組んできた金沢星稜大学における学生たちの報告により、各高等教育機関の障がい学生支援充実の参考にしたいと考えます。

「障害者支援など大学が取り組む様々な学生支援の状況をできるだけ明らかにすること」（文部科学省通知「学校教育法施行規則等の一部を改正する省令の施行について」平成22年6月）が教育情報公表として求められ、他の高等教育機関における支援の状況を参考に、障がい学生支援技術の向上のための相互研鑽が可能になってきました。昨年6月に成立した「障害者差別解消法」（2016年4月施行）にもとづき、高等教育機関は障がい学生に対する合理的配慮を義務づけられることとなります。

『言語』とは、音声言語及び手話その他の形態の非音声言語をいう」と定義した障害者権利条約が批准され、「全て障害者は、可能な限り、言語（手話を含む。）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保されるとともに、情報の取得又は利用のための手段についての選択の機会の拡大が図られる」と定めた障害者基本法の実施が国際的な義務となります。鳥取県の「手話言語条例」施行（昨年10月）などの動きもあります。

こうした背景のもと、高等教育における障がい学生支援に関心をお持ちの方々の積極的なご参加をお待ちしております。

**参加お申込み： メールでお願いします。件名を「第2回手話とノートテイク講座申込」とし、本文に お名前・ご所属 を記載して、kaminashi@ucon-i.jp（担当：上梨）まで送信願います。**

※会場の金沢星稜大学には、キャンパス内駐車場があります。

また、金沢駅からの公共交通機関は次のとおりです。

JRバス（東口4番のりば）牧線、鳴和・星稜高経由、東長江または小二又方面行き「星稜高校」下車徒歩1分。東口4番のりばから発車するその他のJRバスは全て「鳴和」下車、徒歩10分。北陸鉄道バス（東口1番のりば）柳橋方面行き「鳴和」下車、徒歩10分。

「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築」に参加する石川県内19高等教育機関）金沢大学（代表校）／北陸先端科学技術大学院大学／石川県立大学／石川県立看護大学／金沢美術工芸大学／金沢医科大学／金沢学院大学／金沢工業大学／金沢星稜大学／金城大学／北陸大学／北陸学院大学／金沢学院短期大学／金城大学短期大学部／小松短期大学／金沢星稜大学女子短期大学部／北陸学院大学短期大学部／石川工業高等専門学校／金沢工業高等専門学校